

令和4年度第2回廃棄物処理運営審議会 議事に対する意見一覧

【資料5】
令和4年11月16日
第3回廃棄物処理運営審議会

No.	委員名	意見内容	冊子の該当部分	意見に対する市の考え方(案)
1	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	基本方針3リサイクルの推進について 「プラスチック使用製品廃棄物の分別収集を開始する際には丁寧な広報活動に取り組みます」という表現は推進するという意気込みが感じられない。 「プラスチック使用製品廃棄物のリサイクルに向け情報収集に努めるなど積極的に取り組み、収集方法が決定した際には市民にわかりやすい広報活動に取り組みます」とするのはどうか？ 特に、丁寧な説明はわかりにくいことが多々ある。	P57	ご意見を踏まえ、表現を「また、プラスチック類のさらなる再商品化を図るために、プラスチック使用製品廃棄物のリサイクルに向け情報収集に努めるなど、積極的に取り組み、収集方法が決定した際には市民にわかりやすい広報活動に取り組みます。」に変更いたします。
2	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	基本方針4にある「安全安心」について、災害時のみならず、分別・収集活動を通じた日常生活のみまもり等、平常時にも関連することを表現してはどうでしょうか。	P57	ご意見を踏まえ、災害時への対応については、個別計画での対応がメインとなるため、基本方針からは記載を外し、平常時に関連する文章に変更いたします。
3	高知市商店街振興組合連合会 中田 委員	〇スローガン “サステイナ・クリーン高知の暮らし” キャッチーで、イメージアップが図れて、わかりやすいスローガン(標語)を作ってはどうか。	P58	ご意見を踏まえ、本計画の目標値がより分かりやすく浸透すること、またイメージアップを図ることを目的にスローガンを検討いたします。
4	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	2一般廃棄物行政の動向について 記載している二つの項目(第四次循環型社会形成推進基本計画、プラスチックに係る資源循環の促進法に関する法律)の内容について簡単に触れる必要があるのでは？	P14, 15	骨子案では、記載できておりませんでした。計画冊子においては、各関連計画・関連法について、内容を記載いたします。
5	高知商工会議所 総務企画部 平島 委員	①骨子の構成について、第二編を家庭ごみと事業ごみに分け、それぞれ、現状、課題、解決策(基本計画)を出した方がわかりやすいと思います。	P28, 29 35, 36 43~49 他	第2編ごみ処理基本計画において、家庭系ごみ、事業系ごみに分けて、主要課題の抽出、分析を行い、それぞれについての目標の設定や、取組を記載いたします。
6	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	「6計画の構成」にある図では、市民・事業者・市、と表現されていますが、【議題2】の資料では、市民・事業者・行政、となっているので統一をお願いします。	P55 他	ご指摘のとおり、「市」を「行政」に変更し、表現を統一いたします。
7	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	今後検討される SDGs との関係性については、17 のゴール(目標)のみならず、ターゲットや関連する原則等との関係性の整理についての検討が重要になると考えます。	P14 参考資料	ご意見を踏まえて、SDGsとの関係性については、SDGsの基本原則やターゲット等を含めて整理し、計画冊子の参考資料に記載いたします。
8	高知市商店街振興組合連合会 中田 委員	〇右側2. 計画の評価指標について、内容はいいかと思いますが、左側第2章、2課題抽出の表と、連結させると、3つの視点に連動した指標ということが、一目でわかりやすいかと思いますが、	P58	ご意見を踏まえて、抽出した課題と、評価指標のつながりが分かるよう記載いたします。
9	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	第3章4計画目標の設定について 国、県の目標との整合性を図ることが望ましいが、国、県の目標値が先進的な値となっている場合でその数値を採用する際には「基本施策」の当該項目への反映が必要となる。	P58~	廃棄物の排出量等の各種指標は、人口規模や産業構造、処理方法等に大きく影響を受けることから、国、県の目標値をそのまま当てはめることはせず、本市における主要課題や分析結果を踏まえ、それぞれの取組が進むことで期待される効果(ポテンシャル)を積み上げることで、目標値を設定いたします。

No.	委員名	意見内容	冊子の該当部分	意見に対する市の考え方(案)
10	高知商工会議所 総務企画部 平島 委員	②計画目標は、基本計画それぞれに目標を設け、その積み上げで積算すれば良い。そうすれば改善すべき取組や成果の出ている取組が明確になり、PDCAを回しやすいと思います。	P60	ご意見のとおり、ごみ排出量や資源回収率などは、それぞれの取組が進むことで期待される効果(ポテンシャル)を積み上げることで目標値を設定し、計画期間中のPDCAがより効果的に回せるようにいたします。
11	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	計画の評価指標のうち、温室効果ガス排出量については、どの範囲を対象としているかが分かる表現を検討してもよいかもしれません。	P58. P63他	ご意見を踏まえて、表現を「本市の一般廃棄物の焼却処理に伴う温室効果ガス排出量」に変更いたします。
12	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	住民満足度に係る計画目標については、どのような面で負担軽減、利便性向上に繋がる施策なのかについての整理・検討、および表現面での工夫が必要になるかと思われます。	P58, 64, 65	基本理念において、「市民・事業者・行政の協働による持続可能な循環社会の形成」を掲げていることから、計画目標の指標については、負担軽減や利便性向上ではなく、市民の「3Rへの参加度・協力度」を図る内容へ変更いたします。
13	高知市商店街振興組合連合会 中田 委員	○住民満足度は、アンケートで1～5で満足度を取るなど、数値化した方が達成度の検証がしやすいのでは。また、市民の“負担軽減”より、“協力度”を数値化できるような、より市民の積極性を促すような目標設定が望ましいと感じます。それには、“負担をしてでも地球環境のために貢献する”という高い思考を周知し、認知を広げる活動が期待されます。(より簡単にわかりやすく、明るくおしゃれに伝え、広める)	P65	ご意見を踏まえて、アンケートを実施し、数値による指標とします。また、市民の「3Rへの参加度・協力度」を指標とし、アンケート結果等による数値で達成度が図れるようにいたします。各種啓発の際には、環境への負荷低減などの目的を伝えるとともに、わかりやすく、親しみやすい内容となるよう努めてまいります。
14	高知市商店街振興組合連合会 中田 委員	○住民満足度に、処理コストの削減を目標設定してはどうでしょうか。コストダウンして、教育、福祉の財源とする、...とすると、より市民の共感呼び、協力を得られると考えます。	—	基本方針2の中で、将来的に建て替えが必要となる高知市清掃工場の施設規模の縮小を目指すことを記載するとともに、市民に対する普及啓発の中で、ごみ処理コストの見える化や、ごみの減量が処理コストの削減に繋がることの内容を含めるなど、より市民の共感が得られるよう啓発内容の充実を図ります。
15	高知市商店街振興組合連合会 中田 委員	○おしゃれなロゴ(マーク)デザインも有効かと。サステナブルな高知を表すマークをデザインして、協力事業者、市民には、ステッカーを配布、エコバッグ、ゴミ袋(有料)などグッズを販売し、収益化するのはいかがでしょうか。以前から提案していますが、ゴミ問題を、明るくおしゃれにして、小さなことからより身近なものにできたら素晴らしいと思います。	—	各種啓発が市民や事業者に浸透するよう、おしゃれなロゴマークやデザインを活用した啓発についても今後、検討してまいります。
16	高知市許可環境事業協同組合 株式会社高知清掃センター 上田 委員	小規模事業者の家庭系ゴミステーションへの排出防止の方法を具体的に示しては。 例えば、業種を絞り業界団体を通じアンケートを実施し現状を把握し、指導摘発等々	P69	ご意見を踏まえて、表現を「各種業界団体を通じた事業系ごみの出し方手引きやチラシなどの配布」に変更いたします。 なお、今年度は、高知商工会議所の会報に特集記事を掲載していただくよう準備を進めるとともに、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合や、高知市商店街振興組合連合会等の各種業界団体を通じて、啓発チラシを個々の事業所に配布し、周知・啓発しており、引き続き効率的な取組を検討してまいります。
17	高知大学地域協働学部准教授 松本 会長	基本施策2について、市民と事業者間での協力・連携の促進や関連団体(NPO等)との協力・連携という視点からの施策があってもよいかと思われました。	—	ご意見いただいた、市民と事業者間での協力・連携や関連団体(NPO等)との協力・連携につきましては、個別施策6及び7に取り組みの中で様々な可能性について、検討してまいります。

No.	委員名	意見内容	冊子の該当部分	意見に対する市の考え方(案)
18	高知市再生資源 処理協同組合 西澤 委員	基本施策2 協力・連携のための取組の推進 個別施策6 市民との協力・連携による取組の推進 ○市民協働における地域の少子化と高齢化への施策(新たな協働体制含む) の検討 (追加理由) 資源不燃物ステーションを例としますと、現在ステーションの準備や管理を各登録団体をお願いしておりますが、地域の高齢化によりステーションの準備や管理が大きな負担となっている場所があります。また、排出をする際に高齢者では困難な大型(重量物)の品物や近所も高齢者で排出援助が要請できない等の声も届いております。今後、市民協働を推進していく上で、少子化と高齢化対策は検討を行うべき課題と考えられます。	P77	いただいたご意見のうち、高齢者等ごみ出し困難者への対策については、個別施策15において、現在実施している、ふれあい収集の品目拡充を進めるとともに、ステーション管理の負担軽減やごみ出しの利便性向上を図るため、全世帯を対象として粗大ごみの戸別収集の導入に向けて検討をいたします。 また、幼少期からの環境教育の取組として、小学生用副読本の配布や環境標語の募集等に取り組んでおりますが、次の世代の協働の担い手に繋がるように内容の充実を図ります。
19	(公財)高知市環 境事業公社 山本 委員	基本方針3の個別施策について 「プラスチックごみ」という表現より「容器包装プラスチックに加え製品プラスチック」を記す方が望ましいのでは。	P75	いただいたご意見を踏まえ、個別施策の文中において、表現を調整いたします。
20	高知県地球温暖 化防止活動 推進員 渡辺 委員	プラスチックごみの分別について、正しい周知がまだよくなされていないと感じる。環境教育に触れる機会の多い子どもだけではなく、幅広い世代にプラスチックの分別について、広く啓発して欲しい。 また、啓発の一貫として、プラスチック減容工場等の清掃施設を見学する機会を設けることや、細かなデータや文字ではなく、イラストや写真、大きく見やすい箇条書きにする等、理解してもらえる啓発が重要。	P67, 68	プラスチック製容器包装の分別については、高知市ホームページや広報紙「あかるいまち」での周知啓発に加えて、町内会等での出前講座、小学校や保育園での環境学習、小学4年生を対象とした清掃施設の見学、夏休み親子バスツアー、個人の方を対象とした施設見学等を実施し、周知啓発に取り組んでいるところです。 しかしながら、ご指摘のとおり、不適物の混入が多い状況にありますので、今後は、イラストや写真等を使用して、プラスチック製容器包装の出し方チラシをわかりやすく変更するなど、取組を強化してまいります。
21	高知市許可環境 事業協同組合 株式会社高知清 掃センター 上田 委員	適正な受益者負担の検討について 適正な受益者負担の在り方を検討し、どの様に活かしていくのかわからない	P73	受益者負担(手数料設定)の検討に当たっては、経済的インセンティブを活用した廃棄物の排出抑制を目的とするほか、再生利用の促進のため、再資源化処理に掛かる費用と、焼却処理に掛かる費用のバランスを図るなど様々な観点から、適正な在り方を検討してまいります。
22	高知市再生資源 処理協同組 合 西澤 委員	基本施策5 適正な分別排出の推進 個別施策3 その他適正排出の推進 ○新技術、新素材による製品に対しての処理方法の検討体制確立 (追加理由) 今後、開発される新技術や新素材を使用した製品の処理方法を検討する体制を構築し、対象製品の排出段階には、市民に対して処理方法の案内が行えることが望ましいと考えます。	P82	新技術・新素材を含め、本市での収集時の安全確保に向けた危険性の周知・啓発に努めてまいります。また、処理困難物については、民間事業者での処理体制等を踏まえながら、本市における排出方法の案内を検討していくとともに、必要に応じて、全国都市清掃会議等を通じて、メーカーや団体への要請を検討してまいります。

No.	委員名	意見内容	冊子の該当部分	意見に対する市の考え方(案)
23	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	個別施策3 その他の適正排出の推進 登録団体や市議会でもたびたび指摘されている、住民が負担に感じている「市外からの持ち込みゴミ」に触れる必要があるのでは？	P70, 77	ご指摘のとおり、道路沿いなどの排出しやすい集積所では、事業所からの排出や、他地区(市外)からの持ち込みが見受けられ、発見時には、開封調査や啓発指導を行うとともに、「持ち込み禁止」の看板を設置しています。 引き続き、登録団体等と協力し、適正排出に向けた取組を推進していきます。
24	高知市町内会 連合会 島田 委員	○ふれあい収集 現在高知市がやられていますが各町内におまかせしませんか。現在町内は世帯減少、町内会費の減少等、きびしい状況です。ご近所の町内会がやれば、わざわざ市が行かなくても良いのではと考えます。	P77, 78	ふれあい収集については、親族や近隣住民等の協力、いわゆる「共助」が得られない場合のみ対象として、無償での戸別収集を実施しているものです。今後も地域での共助を優先しつつ、ごみ出し困難者のニーズに沿って、ふれあい収集の対象品目の拡充を検討するなど、誰一人取り残さないごみ収集体制の検討を進めます。
25	高知市再生資源 処理協同組合 西澤 委員	基本施策6 市民に寄り添った収集・運搬体制の構築 個別施策15 市民サービスの向上を目指した収集・運搬体制の整備 〈市民サービスの向上〉 ○土、日、祝日の持ち込みゴミ受け入れ体制の検討 (追加理由) 年末のゴミ受け入れは、高知市各処理施設で行っておりますが、土、日、祝日の持ち込みも市民のニーズがあると考えられます。 土、日、祝日に関して、例えば高知市を東西南北の4つのエリアに分け、既存の清掃施設や市民会館、市所有地などで受け入れ体制を整え、品目別(可燃粗大、不燃ごみ、資源ごみ)に施設を回らなくても全てが排出可能な“ワンストップ施設”を開設することで利便性の向上を図るとともに、休日受け入れ業務には高齢者を雇用する等、高齢者雇用の受皿としても活用可能かと考えます。	P77	土、日、祝日に排出可能なワンストップ施設につきましては、一定の市民ニーズがあると考えられますが、人員体制や施設整備に新たなコストが必要となることや、受入先の地元との合意形成が必要となるため、まずはアンケート結果で多くの市民が困りごととして回答した「大型ごみの排出」について、粗大ごみの戸別収集の導入による市民の排出利便性の向上について検討を進めたいと考えております。
26	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	基本方針1の個別施策について 「高知方式」のこれまでの成果については大いに評価するところであるが、担っている人材の高齢化など顕在化してきた課題を考えると新たなステップに昇華させる事が必要と考える。今回の見直しで「粗大ごみの戸別収集」には触れているが、資源ごみを月1回まとめて収集する現在の方式を、水プラのように紙、ビン、カンなどの収集日を個別に月2回程度を設けることでステーション管理の負担軽減を図るなど、これまでの方式に捕らわれない、思い切った見直しについても検討する必要があるのではないかと感じる。	P77	収集方法の見直しにより、例えば品目別に新たな収集日を設け、収集回数を増やす場合は、収集運搬コストが増加することとなります。また、収集頻度を増やさずに、複数の品目を混合状態で収集する場合には、新たに選別処理機等の導入など、施設整備のコストが必要となります。そのため、まずは、アンケート結果で多くに市民が困りごととした「大型ごみの排出」に対し、登録団体アンケート結果でも、様々な効果が期待された粗大ごみの戸別収集の導入を検討し、ステーション管理の負担軽減を図ってまいります。

No.	委員名	意見内容	冊子の該当部分	意見に対する市の考え方(案)
27	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	製品プラへの対応により、整備方針が大きく変わる部分であり、既に取り組みが始まっていることを考え合わせると、製品プラへの言及が必要。この計画の評価を行う際に困ることになるのでは？	p79	基本施策7 個別施策17 再資源化処理の推進において、「プラスチック資源循環法に基づく、プラスチック使用製品廃棄物の再商品化に向けた取組を推進します。」と記載し、主な取組として、市内一部地域における実証事業の実施を掲げており、その結果を踏まえ引き続き検討してまいります。
28	高知市再生資源処理協同組合 西澤 委員	基本施策7 安全で効率的な中間処理・最終処分体制の構築 個別施策20 再資源化施設の適切な維持管理・整備 ○発火物、処理困難物処理の検討と機材整備 (追加理由) スプレー缶等、発火物の安全且つ適正な処理方法の検討や機材設備が必要と考えます。また、近年急増しているスプリングマット(ポケットコイルスプリング)等の処理困難物の処理方法(現在は手作業による解体)を検討し、必要機材(軟質用破砕機など)を導入することが望ましいと考えられます。	P81	廃エアゾール製品等の充填物につきましては、穴を開けずに使い切るなど適切な排出方法につきまして、さらに市民に周知してまいります。また、スプリングマットにつきましては、国の実証実験の結果等について情報収集に努め、よりよい処理方法を検討してまいります。
29	(公財)高知市環境事業公社 山本 委員	今回の審議内容ではないので次回審議に向けての要望 個別施策2の主な取り組みの内容について 「し尿」についても燃料備蓄設備が必要。この計画に記載することを検討してはどうか。	-	災害時に必要な燃料につきましては、清掃工場に燃料備蓄設備(40kℓ)を整備しており、本市の直営収集のみならず、許可業者への給油も含め、し尿の収集・運搬等についても活用が可能と考えております。
30	高知市町内会連合会 島田 委員	カラスの件ですが、カラスが荒らす所で見守っていましたが黄色ネットですが、ネットがしっかりした状態でカラスが物を物色できなかつたら、あきらめて他へ行きました。レンガ等で3ヶ所押さえているとネットをはがされないので効果的。	-	ご紹介いただいた事例も参考にさせていただき、カラス除けネットの配布時には、効果的な使用方法について、説明してまいります。
31	高知市町内会連合会 島田 委員	川沿いに木の葉等26袋も出ており住人が出したのか業者が出したのかわからず大量に出ていた。	-	剪定ごみについて、市民の方が集積所に排出されたのであれば収集を行っております。また、町内美化活動等に伴うごみについても、事前にご連絡いただければ対応しております。